

文部科学省学術フロンティア推進事業

阪神・淡路大震災後の地域社会との共生をめざした
大学の新しい役割に関する実践的研究 報告書第38号

地域社会と 大学の対話を求めて2

——いのちと環境をめぐる——

〈第8回学術フロンティアシンポジウム〉

神戸学院大学地域研究センター

CENTER FOR AREA RESEARCH AND DEVELOPMENT
KOBE GAKUIN UNIVERSITY

CARD

● *Studies on Region
and Community*

● *Studies on Lifelong
Integrated Education*

● *Cultural Anthropology*

● *Pharmaceutical Care
in the Community*

● *Psychology*

● *Disaster Mitigation
for Earthquake*

● *Environmental Health*

● *Science of Arts*

第8回学術フロンティアシンポジウム

地域社会と大学の対話を求めて 2

ーいのちと環境をめぐるー

目次

第8回学術フロンティアシンポジウム講演録の刊行にあたって	地域研究センター長 伊藤 茂
第1部 地域からの提言	11
第2部 ディスカッション	35

出席者

森 正美 (京都文教大学人間学部准教授)
山崎 広治 (明石農業改良普及センター所長)
安田 美奈 (江井島の海と子どもを守る会代表)
狭間 研至 (ファルメディコ株式会社代表取締役)

伊藤 茂 (地域研究センター長、人文学部教授)
清水 寛之 (人文学部教授)
大塚 成昭 (人文学部教授)
中山 文 (人文学部教授)
寺嶋 秀明 (人文学部教授)
春日 雅司 (人文学部教授)
小野坂敏見 (栄養学部教授)
赤穂 榮一 (薬学部教授)
小松 茂久 (人文学部教授)

司会 (第1部・第2部)

吉野 絹子 (人文学部教授)

日時・場所

2008年9月27日(土) / 神戸学院大学マナビーホール